

たつの市・太子町で勤務する医療・介護の現場のみなさまへ

第1回在宅医療・介護連携を考える集い

日頃のお仕事の中で、気になっていることはありませんか？「ケアマネさんともっと連携したい」「どうすれば病院との連携がうまくいくんだろう」「顔の見える関係づくりが大切なのはわかっているけど・・・」

みんなで集まって話せば、解決の糸口が見つかるかもしれません。在宅医療や介護に関する情報も得られます。ご自身のスキルアップのため、職場の業務改善のためにも、ぜひご参加ください！

日 時 平成30年3月1日(木) 14時～16時

場 所 たつの市新宮ふれあい福祉会館 大ホール

対象者 医療と介護の現場に従事する方

医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、
保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士・栄養士、介護支援専門員、
病院地域連携担当者、行政、その他興味のある方

内 容 在宅医療と介護に関する情報提供

(例：入退院調整ルールについて、各職種の取り組みについて)

グループワーク (お茶を飲みながら情報交換、交流)

参加方法 各職能団体またはたつの市地域包括支援課・太子町地域包括支援センターへお申込ください。(締切：2月22日)

お問い合わせ

たつの市地域包括支援課

(電話 0791-64-3197、FAX 0791-63-0863)

太子町地域包括支援センター

(電話 079-276-6639、FAX 079-277-6031)

主催 たつの市・揖保郡在宅医療推進協議会

在宅医療・介護連携を考える集い実施要領（内規）（案）

（目的）

第1条 在宅医療と介護の現場に従事する多職種が、それぞれの役割を理解しつつ、連携に関する課題を明らかにし、その改善について協働で取り組むことにより、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、地域における包括的かつ継続的な在宅医療・介護の提供体制を構築することを目的とする。

（実施主体）

第2条 実施主体はたつの市・揖保郡医師会、たつの市、太子町、龍野健康福祉事務所とし、関係する各団体が協働実施するものとする。なお、企画はたつの市・揖保郡在宅医療推進協議会が行うものとする。

（実施回数）

第3条 実施回数は、年2回程度とする。

（対象者）

第4条 対象者は、医療と介護の現場に従事する者（医師、歯科医師、薬剤師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、保健師、看護師、歯科衛生士、管理栄養士・栄養士、介護支援専門員、病院地域連携担当者、行政等）とする。

（内容）

第5条 内容は以下のとおりとする。

- (1) 在宅医療や介護に関する情報提供
- (2) 多職種連携における課題の共有
- (3) その他たつの市・揖保郡在宅医療推進協議会が企画した内容

附則

この内規は、平成30年1月18日から施行する。

第1回 在宅医療・介護連携を考える集い 次第（案）

日時：平成30年3月1日（木）14時～16時

場所：たつの市新宮ふれあい福祉会館 大ホール

1 開会挨拶

たつの市・揖保郡医師会 会長 井上 喜通

2 情報提供

（1）在宅医療に関するアンケート調査結果について

たつの市・揖保郡医師会 理事 佐野 一成

（2）在宅患者情報共有システム「バイタルリンク」の利用状況について

株式会社 帝人ファーマ株式会社

（3）入退院調整ルールアンケート結果（平成29年11月分）

龍野健康福祉事務所

太子町地域包括支援センター 嶋津 佐織

（4）在宅連携薬局リストについて

龍野薬剤師会 会長 山本 恭之

3 グループワーク（ワールドカフェ）

たつの市地域包括支援課 山崎 加奈

4 閉会挨拶

たつの市地域包括支援課 課長 森下 美佳

たつの市地域包括支援課 (FAX 0791-63-0863)
太子町地域包括支援センター (FAX 079-277-6031)

第1回在宅医療・介護連携を考える集い 参加申込書

団体名： _____

代表者： _____

連絡先： _____

No	参加者氏名	医療機関・施設名	職種
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			